

「ピラサ」とは、アイヌ語で「広げる」を意味する言葉です

アイヌの人たちの文化の一つに、様々な歌や踊りなどの芸能があります。これらには、暮らしの中で喜びや悲しみを神々と分かち合いたいという気持ちがこめられており、本号では、歌や踊りに関するクイズを紹介します。

歌や踊りに関するクイズの紹介

アイヌ文化のクイズに挑戦！ ～芸能編～

Q1 次の写真はアイヌの人たちの伝統的な楽器です。この楽器を何と言うでしょうか。

- ① ウポポ
- ② ムックリ
- ③ ユカラ



Q2 次の写真はアイヌの人たちの伝統的な弦楽器（げんがっき）である「トンコリ」です。この楽器の弦は何でできているでしょうか。

- ① 動物の足の筋（すじ）
- ② オヒョウの木のせんい
- ③ 馬のたてがみ



Q3 次の写真は、アイヌの人たちの伝統的な舞（まい）の様子です。この舞を何と言うでしょうか。

- ① ク リムセ = 弓（ゆみ）の舞
- ② エムシ リムセ = 剣（つるぎ）の舞
- ③ サロルンチカブ リムセ = 鶴（つる）の舞



〔写真 財団法人アイヌ民族博物館蔵〕

クイズの解答は裏面に掲載しています。

指導に当たって ～ アイヌの人たちの歴史・文化を学習することの意義 ～

○児童生徒に正しい北海道の歴史観を認識させるために

北海道は古くからアイヌの人たちの居住地であり、北海道の歴史・文化等について理解を深めることは、この地域に生きてきたアイヌの人たちの歴史・文化等について理解を深めることにほかなりません。

また、アイヌの人たちは過去の人たちであり、今は存在しないとか、存在していても昔のような生活をしているという誤った認識をもっている人たちが相当数いるという調査結果もあります。

今、アイヌの人たちは、北海道をはじめ全国に居住し、民族としての伝統文化の伝承に努めています。

こうしたことから、アイヌの人たちの歴史・文化等を通史的にとらえた学習により、正しい理解と認識をしっかりと深めていくことが必要です。



アイヌ語 日常会話

アイヌ語による日常会話をシリーズで紹介しますので、友だちと会話をしてみましょう。

※本書におけるアイヌ語表記は、(社)北海道アイヌ協会「アコロ・イタク アイヌ語テキスト 1」(1994)を参考にしています。
(アイヌ語は地方によって発音が異なります)

～ 寝る前のひととき ～

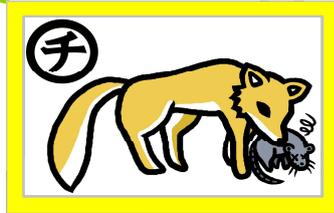
- * タネ エ・モコン ルスイ ルウェ!
tane e=mokor rusuy ruwe !
 - * ソモ
somo
 - * ヘタク モコロ!
hetak mokor !
 - * アプンノ シニ ヤン!
apunno sini yan !
 - * ニサッタ トゥナシノ ホプニ!
nisatta tunasno hopuni !
- もう眠たいの? (平取地方)
- いいえ。 (平取地方)
- 早く眠りなさい。 (平取地方)
- おやすみなさい。 (平取地方)
- 明日は、早く起きなさい。(平取地方)

カルタを つくろう

「アイヌ語かるた」を紹介しますので、ぜひ、声に出して、読み札を読んでください。(今回は「夕行」です。)



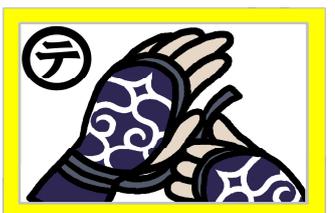
タアン ペ マキリ ネ ワ
taan pe makiri ne wa
これは、小刀です。



チロンヌ ヲ エルム コイキ
Cironnup erum koyki
キツネがネズミを捕った。



トゥスニケ ホユプ ワ アン
シリ ク・ヌカラ
tusunike hoyupu wa an
siri ku=nukar
リスが跳ねているのを私は見た。



テクンペ コロ
tekunpe ko ro
手甲をつける。



トアンペ アナクネ ポロ
チセ ネ
toanpe anakne poro
cise ne
あれは大きい家です。
* 遠くをながめていう。

クイズの答えと解説

- Q1=② ムックリ ①の「ウボボ」は座り歌、③の「ユカラ」は口承文芸です。
- Q2=① 動物の足の筋 ②のオヒョウの木のせんいで編んだ衣服を「アットゥシ」といいます。
- Q3=③ 鶴の舞 伝統的な踊りとしては、「バッタキ」というバッタの踊りなどもあります。

【参考資料】

「アイヌ民族:歴史と現在 ー未来を共に生きるためにー」 (財)アイヌ文化振興・研究推進機構
「アイヌの人たちとともにーその歴史と文化ー 『アイヌ語ラジオ講座テキスト』」 (財)アイヌ文化振興・研究推進機構
「アコロ イタク アイヌ語テキスト1」 (社)北海道アイヌ協会
「ボン カンピソ アイヌ文化紹介 7 芸能」 道立アイヌ民族文化研究センター
「菅野茂アイヌ語会話-初級編-」 カムイトゥラノ協会
〈イラスト〉 sayo 〈写真〉(財)アイヌ文化振興・研究推進機構 〈協力〉 道立アイヌ民族文化研究センター